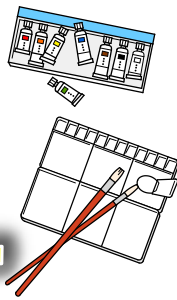


「山の日」記念

第12回森林のアートギャラリー



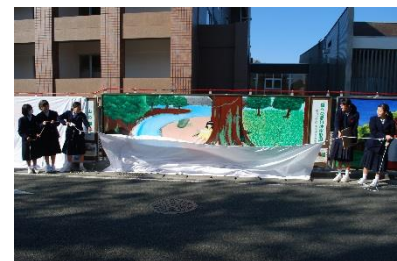
1 森林のアートギャラリーとは、多様な森林の役割や重要性を生徒が自ら考え絵画で表現することにより森林の大切さに気づいてもらい、またその作品を九州森林管理局庁舎外塀を使って公開することにより、国民の皆さんの森林への理解・関心を高めることを目的とし実施しています。



表彰式

2 平成28年度は、8月11日が「山の日」として国民の祝日になりました。山の日意義は「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」とされており国民の皆様理解を図っていくことが重要なため、昨年に引き続き「山の恩恵」をテーマに市内の中学生を対象に作品を募集しました。

なお、森林のアートギャラリーの実施・運営につきましては、公募により（一財）日本森林林業振興会熊本支部が主体となり実施しています。



除幕式

3 熊本市教育委員会の協力のもと15校、43作品の中から審査した結果、入選作品は、次のとおりです。（最優秀賞1点・優秀賞5点）

（1）最優秀賞



作品名 「この森の木でできた
ピアノが帰ってきた」

制作者 熊本市立 東町中学校 美術部 1年生

まわりは紅葉の紅色にして、なつかしい、少し静かな感じにしました。

紅くなった森はとてもきれいだし、見てて落ちつくので私たちは、「秋」の森にしました。

4人の思いをこの絵につめこみました。

(2) 優秀賞 (学校名五十音順)



作品名 「生き物のつながり」 制作者 熊本市立 出水中学校 美術部同好会 1～3年生



作品名 「森の空気につつまれて・・・」 制作者 熊本市立 出水南中学校 美術部 2年生



作品名 「森への思いは樹形図」 制作者 熊本市立 帯山中学校 美術部 2年生



作品名 「山の四季」 制作者 熊本市立 鹿南中学校 美術部 1～3年生



作品名 「自然の四重奏(カルテット)」 制作者 熊大教育学部 附属中学校美術部 2年生